

新発売

ご好評につき、
シリーズ第2弾!!

「業務用「黒本」第5版基準」を
より分かりやすく
あなたの即戦力に!!

業務用

ポケットブック

ガス機器設置工事者のための

実務者必携
ガス機器設置工事者のための

業務用 ポケットブック

一般財団法人 日本ガス機器検査協会
Japan Gas Appliances Inspection Association

(サイズ:9cm×18cm)
全120頁

現場対応には
この一冊!!

標準的な設置はこの『ポケットブック』1冊で十分対応!
2色で見やすい本文、コンパクトな手帳サイズで便利!



基準のポイントを
見やすく青字で表示

関連する事項や
基準の理解を助ける
(豆知識)<参考>

本文イメージ

(注2)法的には離隔距離は「0cm」以上ですが、断熱材を巻いた場合と違い、二重窓の場合は、内側の排気口に可成りの厚みで付いた場合に、外側の給気口に排気口が露れし、給気口の表面温度が100℃を超える可能性があるので、安全性に余裕をみて、断熱材厚さと同じ2cmの離隔距離を取っています。

参考 隠ぺい部の排気筒を断熱施工する理由は、天井裏等通常人の目に触れない所でも経年で排気筒の上に埃等がたまり、燃焼排ガスの熱で埃等が炭化し、火災が発生する事を予防するためです。

施工ポイント 排気温度が100℃以下であること、ガス機器防火排気温度が100℃以下であること、排気筒に断熱材は不要ですが、隠ぺい部などは排気筒を通過する場合は、排気温度が上昇し建築金物等に結露が発生する可能性がありますから、建築会社等とよく打ち合わせください。

(2)排気ダクトフードと可燃物との離隔距離 (建築用黒本)P112参照

排気ダクトフードは、可燃物と下板の離隔距離を取ることがあります。

材料	離隔距離 (cm)
可燃物	10以上
金属以外の不燃材料で被覆(注)	0以上

(注)ロックワール保冷材等で厚さ5cm以上被覆した場合は

「黒本」にはない「施工ポイント」を記載

排ガスを一緒に排気できる形状

図24 排気フード型(30kQ)の例

①寸法等の定められた規定のフードを付けることにより、20倍(20kQ)に換気量を減らすことが出来ます。(排気フード型) (図25参照)

換気量は、ガス消費量1kW当たり18.6m³/h以上となります。

図25 火源およびその周囲を十分に覆った排気フード型(20kQ)の例(単位:cm)

図26 機器の排気口の周囲を十分に覆った排気フード型(20kQ)の例(単位:cm)

共通事項

ガスが可燃した時に発生する排気ガスの量は、ガスの種類によらずほぼ一定で、ガス消費量1kW当たり0.93m³/hです。

業務用厨房では、客室等に臭気、調理排気等が流入しないようにより厨房室内を負圧にすることが一般的です。

注意 換気扇等の換気設備を動作させずに機器を使用した場合、燃焼不足となり、不完全燃焼による中毒事故が発生することがありますので、十分ご注意ください。

(3)給気口の大きさ(業務用黒本)P98~99参照

業務用厨房のように大量の給気が必要とする場合は、建築基準法で、換気扇等の風量が確保できるように給気経路の径設計により給気口の大きさを求めることと定められています。

給気経路等を考慮した具体的な計算方法は、(財)日本建築設備・昇降機センター発行の「換気・空調設備技術基準・同解説」等を参考にしてください。

一般住宅に設ける換気扇等の簡易な設備については、ガス消費量1kWあたり有効開口面積で8.6倍以上の給気口としています。

給気口にガラリ等を設ける場合には、流量係数を考慮して給気口の大きさを求めます。

表18 一般的な流量係数の例

ガラリの種類	流量係数
スチール・プラスチックガラリ	0.5
木製ガラリ	0.4
パンチングパネル	0.3

有効開口面積の求め方
Ae=α×An
Ae:有効開口面積 (㎡)
α:流量係数
An:実面積 (㎡)

耐震固定方法を明記

図62 「防火性能評価品」ラベルの例

図63 キャスター固定の例(単位:cm)

(禁止事項)<注意事項>を分かりやすく明記

○ お申込みは裏面の申込欄にご記入の上、FAXにてご注文下さい ○

主な記載内容 「今注目の耐震固定」についても記載!!

対象機器

- 業務用厨房機器
- 冷暖房機器(遠赤外線放射式暖房機、GHP 他)
- 温水機器
- 業務用ガス衣類乾燥機
- ガス遠赤外線サウナ
- ガスエンジン コージェネレーション

ダクト設備

- フード・ダクトの基準
- 焼肉等の下方排気システム
- 半密閉式湯沸器の厨房用排気ダクトへの接続

参考資料

- 離隔距離のまとめ
- ガス接続
- 耐震固定の例
- 部材・表示ラベル販売先一覧

実務者必携
ガス機器設置工事者のための
ポケットブック

家庭用

より実戦的に 現場で使いやすくアレンジ 実務者必携 ガス機器設置工事者のための ポケットブック

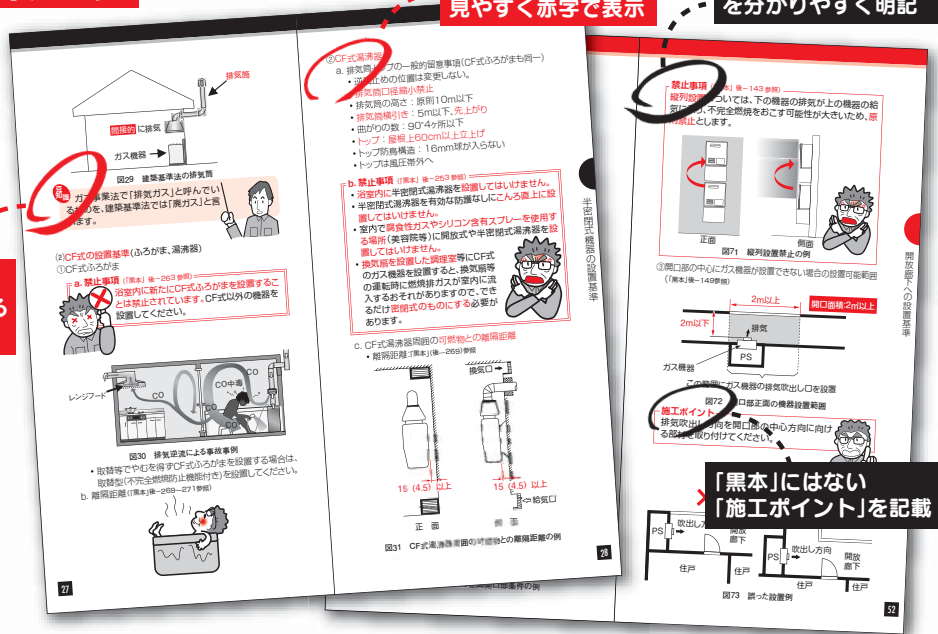
『ガス機器の設置基準及び実務指針(第7版)』を

標準的な設置はこの『ポケットブック』1冊で十分対応!
2色で見やすい本文、コンパクトな手帳サイズで便利!

本文イメージ

基準のポイントを
見やすく赤字で表示

(禁止事項)(注意事項)
を分かりやすく明記



関連する事項や
基準の理解を助ける
〈豆知識〉〈参考〉

参考資料に記載

- 可燃物との離隔距離の表を
まとめて掲載
- 可とう管等のガス接続について記載
- 排気方向変更部材について記載
- 熱源器の振動対策について記載
- 排気筒、可とう管、「特監法」・「可とう管」
表示ラベルの販売先を記載

(サイズ:9cm×18cm)
全120頁

一般財団法人 日本ガス機器検査協会
Japan Gas Appliances Inspection Association

一般財団法人 日本ガス機器検査協会

「ポケットブック」 家庭用 定価800円 冊
業務用 定価700円 冊 (送料実費)

[発送先]

住所 〒

会社名

担当者名

電話番号

FAX番号

[請求先] (発送先と異なる場合はご記入ください)

住所 〒

会社名

担当者名

電話番号

FAX番号

ガス機器設置スペシャリスト(GSS)
資格者割引あり

家庭用 700円/冊
業務用 600円/冊
にて、ご購入いただけます

GSS資格証番号
資格者名

※資格証番号・資格者名を明記ください。割引購入できます。

※個人情報保護について 上記申込書に記入された個人情報は、「ポケットブック」の販売・発送、その他関連する講習会や新刊のご案内等、当協会の個人情報保護方針で明示した利用目的のために利用させていただきます。このような利用にご承諾いただけない方は、次の欄□にチェックを入れてください。→□

「ポケットブック」購入申込書 FAX 03-3960-7886